

AzureStone (あーじゅ・すとーん)

<http://www.azurestone.org/>

続・脱KENT様方式

— 隗より始めよ (かいよりはじめよ) —

注意

- ◎ **これが正しいと主張しているわけではありません。**
- ◎ **私の経験上**の話になります。
- ◎ **FUD**な発言をしている可能性が**大い**にあります。気をつけて下さい。
- ◎ 私は、様々な人の人間性を否定しません。
- ◎ もちろん**KENT**さんの人間性を否定していません。

最近、悩んでる事がありましたて…

- ◎ 今まで全然、気が付いていなかったのですが
前回、私の発表を聞いて下さった方が、、、

<http://kansai.pm.org/cgi-bin/wiki.cgi?page=%A5%A4%A5%D9%A5%F3%A5%C8%2F%C2%E89%B2%F3%A5%DF%A1%BC%A5%C6%A5%A3%A5%F3%A5%B0%B9%F0%C3%CE>

vim勉強会に引き続き参加してきました。

お昼を食べにいらしてすこし遅刻してしまいlapis25さんのPerl5.10の話が途中からしか聞けなかったのがかなり残念まともにこれからまともに触る僕にとってはいままでどんな問題があって、それが今後どのように改善されていくのかを聞いておきたかった。途中からではあったのですが、lapis25さんの発表をみてPerlへの興味が一気にわいて出だしから頭フル回転していました。

次のAzureStoneさんの「脱KENT様方式」も初心者向けという事でかなり参考になりました。発表時のテンションの低さがつぼでした。わざと何だと思うのですごいプレゼンスキル。とりあえず初めてのPerlを読めと言う事ですね。2回読んだのに身に付いてない僕が来ました。もう一度読みます。続もちゃんと読まないに行けません。ということで研究費で落としました。大学++



Sixeight

Gridがやりんたいんや!

カレンダー

<<		2008/06					>>	
日	月	火	水	木	金	土		
1	2	3	4	5	6	7		
8	9	10	11	12	13	14		
15	16	17	18	19	20	21		
22	23	24	25	26	27	28		
29	30							

最新タイトル

[life] 本からすべてを学んで？だから君のあたまは大きいんだね。

発表時のテンションの低さがつぼでした。
わざと何だと思うのですごいプレゼンスキル。

貴重なご意見、ありがとうございます。

(;^_^A アセアセ…

自己紹介

- ◎ AzureStone(あーじゅ・すとーん)
- ◎ 年齢
 - 秘密です
- ◎ 性別
 - はい残念！男でした。
- ◎ 住居
 - こりん星
- ◎ 職業
 - 自宅警備員
 - 脱するために必死に職探し中…

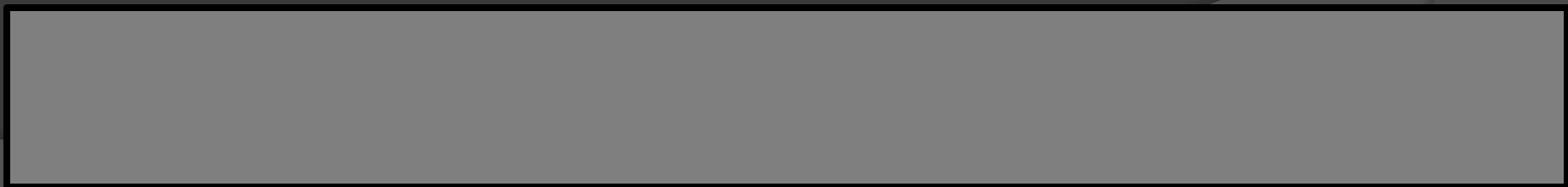
3



前回の復習

◎ 前回どんな事、話したの？

- 不覚にも前回参加して戴いた方が、今回も参加していると思いこんでしまい。今回初めて参加される方の事をすっかり忘れていました。
- ということで資料に切り替えて再度、ご紹介させて戴きます。宜しくお願い致します。



今回のターゲットは？

- ◎ 自分が脱KENT様方式を**自分以外の人間にすすめるときの注意点。**
- ◎ 「自分」を「あなた」に置き換えて考えて見て下さい。

「初心者」とは？

- ◎ 結論から「初心者」という単語は使わない方がいいかも知れませんね。

いくつか考えるべき事

- ◎ 「(コーディング)作法を変えよう！ 変えよう！」という前になるべく自分の中で理由(答え)を出しておく項目が、あります。それは？



1.なんでPerlを使うの？

- ◎ 書きません。
- ◎ 自分自身で答えを見いだしてみましよう。
- ◎ 私自身の理由なら質疑応答の際に説明できます。

2.人(他者)に作法をすすめる理由は？

- ◎ 書きません。
- ◎ 自分自身で答えを見いだしてみましよう。
- ◎ 私自身の理由なら質疑応答の際に説明できます。

なぜ理由が必要なのか？

- ◎ 何が**問題**なのか？
- ◎ 理由がないと**反発**や**主張**しか生まれない。
- ◎ 平行線をたどる双方の主張
 - なんか最近目立っていますね。

慣れという問題

◎ キーボードの使い方

- 我流タッチ
- ブラインドタッチ

◎ 利き手

- 右利き
- 左利き

◎ 箸の持ち方

- 正しいと言われる持ち方知っています？

慣れからの離脱

- ◎ 目標や理由が、明確でないとその人にとって、苦痛でしかない。
- ◎ 自分と相手が、常に同じと思わない。
 - 能力や特定の物に興味(執着?)
 - 学習スピード
- ◎ 「**慣れ**」からの離脱は、かなりしんどい
 - そういう事も考慮する必要がある。

最後に……。自分自身のスキルは？

- ◎ 何はともあれ自分自身が、勉強して肌で感じないかぎり説得力がないのです。
 - そのコード実行しました？
 - 試行錯誤しました？
 - トライ&エラーしました？
- ◎ 自分自身の経験こそが、相手を説得するための材料になるのではないか？

結論

- ◎ 自分自身が行動することにより相手に「うおーあの人みたいに物作ってみたい！！」と憧れさせられるか？どうか？
- ◎ 私の場合は、Tripletailを使いたい！
- ◎ 他の事例だとPlagger
 - 私以外の事例(恐らく?)

さて前回の発表のあとに・・・

- ◎ 感想を書いて戴いた方ありがとうございます。
す。
- ◎ Blogを見ていると
 - 読みます。
 - 本を購入してみようと思います。
- ◎ Blogに書いていない方も

購入された方

- ◎ 前回から**2ヶ月**たったよ！
- ◎ **問題集**とかやった？
- ◎ **大きなことよりもまず問題集をやってみよう！**
そうすれば難しいことも少しだけわかるかもしれないよ！

オライリーの本が難しい・・・。

- ◎ そんな方に朗報！
- ◎ 僕も買って読んでみました！
- ◎ あなたの知りたい事が載っていると思います。
- ◎ ￥3,780-



無職で財布が・・・。

- ◎ そんな方にも朗報！
- ◎ Webページも
ありました！
- ◎ これで**今日**から勉強
できますね！
- ◎ ¥0-

http://www.geocities.jp/ky_webid/perl5/index.html

まとめ

- ◎ まずは、自分自身でコードを実行しよう！
- ◎ とにかく**早い段階で手を動かそう！**
- ◎ 書籍を持っている方は**問題集をやってみよう！**
- ◎ まず、書籍を読みましょう！
- ◎ 相手にすすめるときは、気を付けて！
- ◎ **自分と相手を一緒と思わない！**
- ◎ 最後に「**もっと楽しもうぜ！**」。

お礼：ここは真面目に

**本日は、私の発表を聞いて下さって
誠にありがとうございます。**

**またこの場を提供して下さった
Kansai.pmのご協力戴いた方々
ありがとうございます。**

**会場提供して下さった
株式会社はてなさんの方々、
ありがとうございます。**